

法人名 労働者協同組合ワーカーズコープちば

所在地 千葉県船橋市高根台 6-2-20

事業報告書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

I 事業活動の概況に関する事項

1. 事業年度の末日における主要な事業内容・当該事業年度における事業の経過及びその成果

はじめに

この数年、経済的な強さ、軍事的な強さを追い求める価値観で世界を推し測る時代となり、格差と分断の広がりがとまらないように感じます。特に今年度は異常気象の影響による自然災害の多発、大幅な物価高、ウクライナや中東など世界各地での悲惨な紛争、中国の異常な軍拡推進と軍事的脅威、国際的秩序を無視したアメリカの軍事行動、大国ファーストによる国連地位の低下など、表面的であったかもしれませんが今までの博愛主義的世界感が崩れ、経済、軍事という強大な力で弱者をねじ伏せる世界感へとシフトし、私たちの生活にも浸透してきていると感じます。

これらの世界感、ワーカーズコープが掲げる“地域”“助け合い”“協同”とは真逆の価値観であり、個人や集団が幸せであれば周りが不幸であってもかまわないという風潮がどんどん強くなってきています。この強いものはより強く、弱いものはより弱くという流れは、どちらかという弱い立場にあるワーカーズコープちばの経営という視点では厳しい時代になってきております。

私たちも自分たちの世界にとじこもらず、小さな力でも連帯、連携、発信をしながら、ワーカーズコープちばの理念でもある仕事を通じて「ともに生きる」地域社会づくりに取り組んでいけたと感じてはおります。

<経営改革>

2025年度は、2019年以降7期連続で黒字を達成することができましたが、人件費（最低賃金UP）や材料費や消耗品（物価高）、社会保険費用増などの影響で、原価率の悪化がすすんでおります。そのような状況であっても社会連帯の活動には助成金等の活用をすすめながらしっかりと取り組んできました。

日本においては少子高齢化社会が進み労働人口減の影響も著しく、私たちのような労働集約型の仕事においては、人手不足は死活問題で業務継続への暗い影を投げかけています。募

集をかけても長い期間、人がなかなか集まらない事業も増えてきました。

最低賃金の上昇、社会保障制度の充実により「人件費」の割合が増加をしており、原価率を圧迫しております。そのため、2025年度の一時金は年間一回の一時金(夏:計0.1か月)の支給にとどまりました。※未出資組合員の一時金は、その50%を支給。

原価率改善に向けては、10月の最低賃金改定のタイミングでオーナーに対して委託金額の交渉をおこなってきました。しかし、オーナーの経営状況も厳しい場合もあり、委託料の上げ率は最低賃金UP率との比較でみると低調となっております。

全45職場中、売り上げが増加した職場は31か所68.9%(2024年度27か所)、前年度に比較し原価率が改善した職場20か所44.4%(2024年度9か所)、原価指標を守った職場30か所66.7%(2024年度19か所)、全部達成した職場14か所31.3%(2024年度4か所)、売り上げは年間2,500万円ほど増加し職場での経営状況はほぼ昨年並みとなっています。組合員増に伴い、間接部門の人件費は増え、また、物価上昇などの影響で経費は増加しており、法人全体での原価率は改善が進んでいません。

また、法律で定められた剰余の積立は、①法定積立、②教育積立金、③就労準備積立金へ割り振り、活用指針に基づいて運用をしております。

一方で、売り上げや事業数や組合員数が増えていくことは、組織の運営(ガバナンス)にとっては複雑さを増すことになり、理事会、職場会議や事務局会議等、各種会合を実施するなど情報共有に努めてきました。

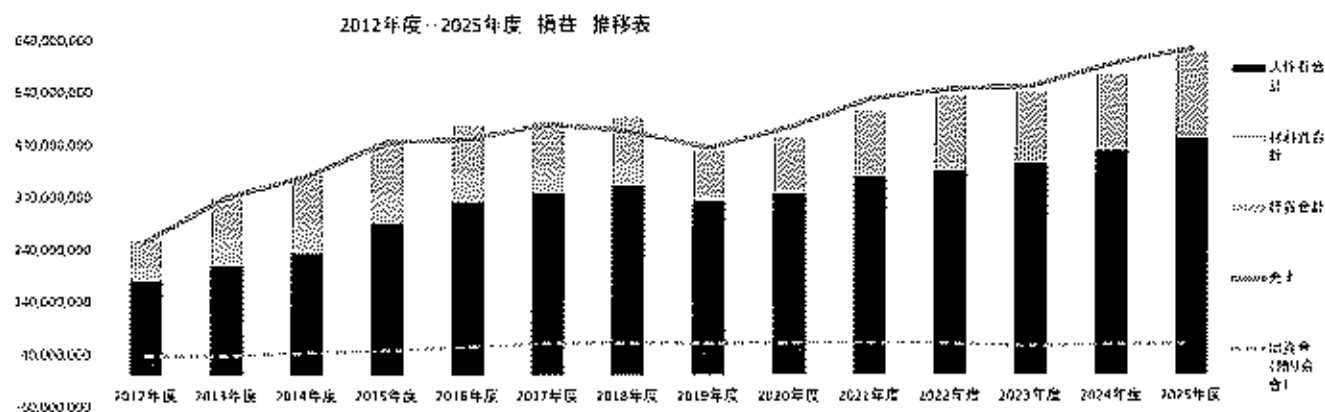
<新規事業の拡大>

2025年度は、

- ①「創作ルームLABORO ラボロ」からの「おすびめファクトリーLaboroom」に事業継承
- ②「まるっと」でステップハウス(若年女性の住居支援)
- ③幕張エリアでの生活支援 彩(いろどり)事業のスタート
- ④物価高騰の影響下における生活困窮者やひきこもり状態にある者等の支援に係る民間団体活動助成事業「ハイティーンズカフェ」(WAM助成金)の継続でのビジネスホテルPJ新規事業

などの事業展開をおこなってきました。

<2012年度～2025年度事業推移>



(千円)	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
売上	340,051	381,342	445,607	451,964	479,929	466,988	435,189	474,424	528,734	547,729	552,789	595,627	623,211
人件費	209,835	234,002	291,922	331,524	347,015	363,677	331,376	347,035	381,572	391,937	404,098	428,928	452,973
材料費	57,674	58,467	57,179	55,109	50,269	42,962	16,973	12,783	12,911	13,650	6,629	5,588	5,095
経費	69,552	90,968	95,475	90,663	86,959	87,336	82,236	94,889	111,687	130,908	132,190	141,308	160,443
出資金	37,584	42,291	47,304	55,040	62,130	63,442	62,065	62,547	63,089	62,274	55,645	59,330	59,940
損益	2,987	-95	1,029	-25	-4,314	-24,987	3,103	21,955	25,647	11,231	9,871	16,177	2,522

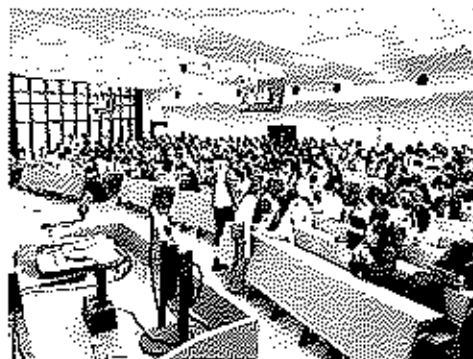
人件費率	61.7%	61.4%	65.5%	73.4%	72.3%	77.5%	76.1%	73.1%	72.2%	71.6%	73.1%	72.0%	72.7%
材料費率	17.0%	14.8%	12.8%	12.2%	10.5%	9.2%	3.9%	2.7%	2.4%	2.5%	1.2%	0.9%	0.8%
経費率	20.5%	23.9%	21.4%	20.1%	18.1%	18.6%	18.9%	20.0%	21.1%	23.9%	23.9%	23.7%	25.7%
原価率	99.1%	100.0%	99.8%	105.6%	100.9%	105.3%	98.9%	95.8%	95.7%	97.9%	98.2%	96.7%	99.2%
出資金率	11.1%	11.1%	10.6%	12.2%	12.9%	13.5%	14.3%	13.2%	11.9%	11.4%	10.1%	10.0%	9.6%
消費税	5.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8/10%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

<2025重点方針 Ⅰ>

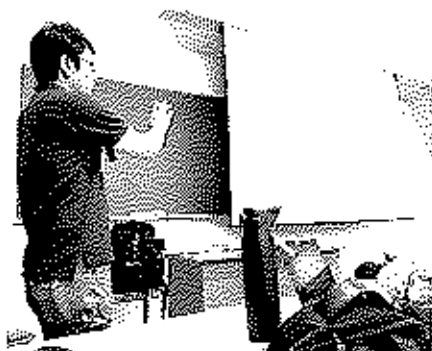
「労働者協同組合として地域に発信し、事業や社会活動に取り組んでいこう」

- オピニオンリーダーとして見本となる発信を行う。
- 「特定」労働者協同組合の認定を取得したことを生かし、公益活動に力をいれていく。
- 地域との連携強化

- 2025年5月23日 JCA 寄附講座 千葉大学公開寄附講座「非営利市民事業と協同組合」 講師派遣（倉持さん）



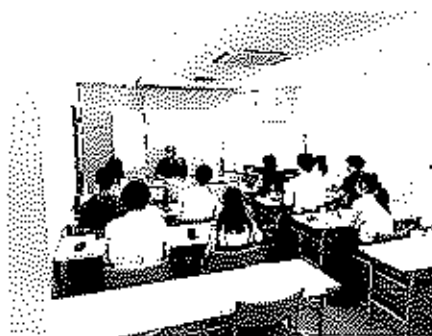
- 2024年度千葉大学寄附講座「地域で仕事をおこす・入門篇」
ワーカーズコープちば講師派遣 2024年6月17日（杉浦さん）
7月1日（高橋さん）



- 一般財団法人浩志会の子ども食堂（おむすび食堂）の視察、社会連帯活動の説明
5月25日



- 明治大学 大高教授 協同組合ゼミ 5月14日来訪 3年生ゼミ生12人



- 明治大学 大高ゼミ フードバンクちば 調査来訪 6月4日

- 明治大学 大高ゼミ 相談センター稲毛調査来訪 6月25日

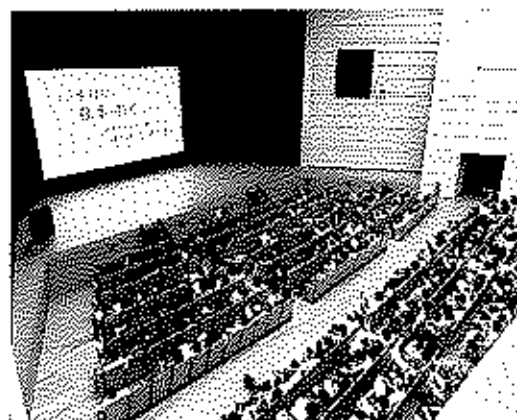
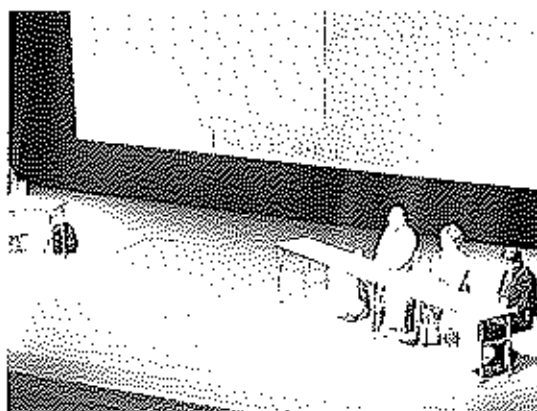
- 明治大学 協同組合学での講師 7月8日 講師：菊地さん、長谷川さん



- 第7回つながる経済フォーラム パネルディスカッションに菊地さん登壇

7月26日

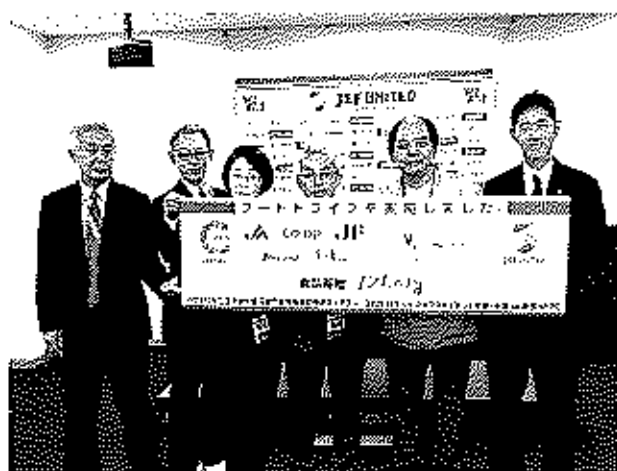
- 映画「仕事・働くということ」船橋市上映会 10月13日 船橋市民文化ホール



■ 国際協同組合年 IYC2025 千葉県実行委員会

11月9日 提携協マッチデー JEF サッカー試合の提携

ワーカーズコープちばはフードバンク活動を通じて協力しました

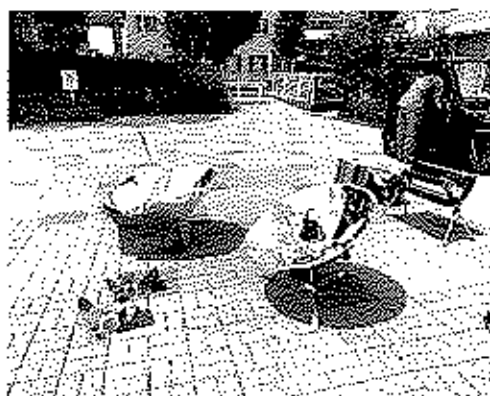


国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築く

■ ソーラークッカー教室 7月27日

おむすび食堂にてみんなのための協同組合の協力で環境、防災教育を開催



■ みんなのための協同組合主催 ワーカーズコープちば共催

8月9日 みんなきょう映画会 船橋浜町公民館



- 韓国・天安市協同組合リーダー日本研修
9月25日 フードバンク見学
- 千葉県行政書士会 「労協法人」を学ぶ研修会 12月2日
- 労働者協同組合の設立状況
労働者協同組合法人 2026年5月1日現在 全国186法人
うち、「特定」の認定を得た法人は16法人

千葉県内の労働者協同組合 設立状況

法人名	主たる事務所（拠点）
（特定）労働者協同組合ワーカーズコープちば	船橋市
ワーカーズ・コレクティブ結（ゆい）労働者協同組合	千葉市
みんなのための労働者協同組合	船橋市
労働者協同組合鮭酒造	多古町
YMT労働者協同組合	大網白里市
労働者協同組合みらい	松戸市
わーかーず・あい労働者協同組合	柏市
労働者協同組合CTC習志野	習志野市
労働者協同組合ワーカーズコープめぐる	匝瑳市
ワーカーズ・コレクティブ樹（みき）労働者協同組合	千葉市

※このほか、千葉県内では労協センター事業団（千葉県各地）、きょうどう歯科（船橋、松戸）が活動

<2025重点方針 2>

「全員で経営を考え、持続できる職場をめざそう」

<2025年度方針>

- 毎月の職場会議で、年度当初の予算と実際の経営実績の比較をできるようにして、経営状況について把握し、評価できるようにする。(継続)
- 職種ごとの経営指標(原価率)をもとに、健全経営に努める。(継続)

<消費税込原価指標>

	原価率(%)	一般管理費率(%)	利益率(%)
清掃・運転・駐車場	85.0	12.0	3.0
食・売店	97.0	2.0	1.0
介護・福祉	85.0	12.0	3.0
生協物流	85.0	12.0	3.0
委託事業(行政等)	85.0	12.0	3.0
その他	85.0	12.0	3.0
社会連帯活動	97.0	3.0	0

- 全組合員が、給料の2か月分を目標に増資に取り組む。(継続)
- オーナーへの値上げ交渉、賃金表見直し、原価率を維持する。

■ 原価表をもとに職場会議の実施

2026年3月 法人全体原価率平均 99.2%
全体利益率 0.8%

- 出資総額 2026年3月末現在 5,994口 59,940,000円(=総給料の1.8か月分)

出資も増えてはいるが高額出資をしている退職者も多く、出資総額は微増。

逆に人件費総額が増えている中で、出資金の伸び率は抑えられており、
人件費と出資金額の割合は1.8か月となる。

値上げ(事業拡大)交渉実施

生協物流(全般)、二和エリア(全般)、幕張エリア(全般)、スカイタウン

<2025 重点方針 3>

「多様性社会の中で受容性を広げ、みんながやりがいある職場づくりを目指そう」

<2025 年度方針>

- 人材募集の方法や就労時間の見直しなどを、職場ごとに話し合う。(継続)
- 「人が辞めない職場、働き続けられる職場」をつくるために工夫を進める。
- 職業訓練講座で、ワーカーズコープちばの働き方や仕事について伝え、仲間を増やす。
- 地域若者サポートステーション、生活困窮者自立支援機関、特別支援学校、就労移行支援事業所など、働きにくさを抱えた人の支援機関との連携をさらに強める。(継続)
- 高齢期(定年後)の働き方について、法人内で議論を深める。また、退職後の組合員の支援も検討する。
- 「働き方改革」を進め、時間外労働を減らし、年次有給休暇の計画的な取得を進める。
- 福利厚生(メンタルヘルス、健康管理、労金、共済)等の充実をはかる

○ 2025 年度入職者 48 名 退職者 41 名

○ 就労創出積立金(インターンシップワーカーズ制度)の活用

◎インターンシップワーカーズ 2025 年度まとめ

		活用目的	①仕事内容 ②利用後進路	活用総費用	活動回数
1	Eさん	就労準備卒業後の社会経験	①カレッジのイベント運営補助 ②NPO 法人へ就職	1,292 円	1 回
2	Dさん	就労準備卒業後の社会経験	①カレッジでの講座運営補助 ②一般企業(物流)へ就職	11,040 円	8 回
3	Fさん	協同労働の体験	①College フードパントリー、Tamro 調理、オアシス農場など ②Laboroom へ入職	12,198 円	8 回
4	Gさん	外出機会創出、就労体験	①まるっと事務所、草取り、内職作業 ②WC ちば物流現場体験後、物流会社へ就職	3,260 円	2 回
5	Hさん	就労前の体力確認	①わかばにて軽作業	2,000 円	2 回
6	Iさん	就職活動用、交通費調達	①わかばにて軽作業	1,000 円	1 回
7	Jさん	協同労働の体験	①わかばにて体験	2,000 円	2 回
8	Kさん	協同労働の体験	①FB ちばの HP 更新作業 ②就労準備利用中	1,292 円	1 回
9	Lさん	就労体験	①FB ちば内での作業	2,340 円	1 回
10	Mさん	居場所・役割づくり	①Tamro での軽作業 ②職業訓練利用(おおすび食堂にも関わる)	5,000 円	5 回

計 53,620 円

※費用は就労創出等積立金から出費

- ヒューマンフロンティアの活用（メンタルヘルス）／ストレスチェックの実施
- 勤怠管理（タイムカード）の IT 化
- 本部サーバー更新
- 労協新聞 法人負担 1/2、個人負担 1/2 に（2026 年 1 月～） 月 450 円を折半
- 職場交流会補助制度
- おあしす農場を利用した職場横断交流会（収穫祭）を開催

おあしす農場→
ピザ窯



◎住宅支援系 まとめ

	部屋数／対象者	委託元／助成金
千葉市居住支援（シェルター）	4 か所（女性 3 男性 2 世帯 1 単身者 1）	千葉市委託
ステップハウス（千葉市）	1 か所（女性 1）	千葉県補助
船橋市居住支援（シェルター）	2 か所（女性 3 男性 3）	船橋市委託／自費
ステップハウス（船橋市）	1 か所（女性 2）	千葉県補助
Tamro（習志野市）	女性（1 泊程度）	千葉県委託
ビジネスホテルプロジェクト	・ 若年層（18 歳から 39 歳まで） ・ 上記対象者が含まれる世帯（親子、兄弟、夫婦など） ・ ワークスコープちばの相談支援事業および Tamro（若年女性支援事業）の相談者	R6 年度 WAM 助成

◎ビジネスホテルプロジェクト詳細 WAM(福祉医療機構)助成 (2025/1～2026/3:15ヶ月)

1. 利用件数 47件 単身40件、同行者あり7件
2. 支援泊数 165泊 1件当たり平均3.5泊
3. 宿泊料金 のべ2,097,727円 1件当たり44,632円 1泊当たり12,713円
4. 利用者内訳

①代表者性別 女性 27件(うち単身21) 男性 20件(うち単身19)

②代表者年齢

10代	20代	30代	40代	50代以上
2	20	13	7	5

5. 支援機関別

千葉市生活自立・仕事相談センター稲毛	6	船橋市保健と福祉の総合相談窓口さーくる	3
千葉市生活自立・仕事相談センター若葉	11	らいふあっぷ習志野	5
千葉市生活自立・仕事相談センター花見川	4	中核地域生活支援センターまるっと (習志野圏域)	7
千葉市生活自立・仕事相談センター緑	1	中核地域生活支援センターくらっち (市川圏域)	1
マザーズコンフォート	7	中核地域生活支援センターほっとねっと (松戸圏域)	1
		八千代市役所	2

6. ホテル所在地

千葉市	31	佐倉市	1
船橋市	8	市川市	1
習志野市	6	松戸市	1
八千代市	5	柏市	1

※複数のホテルを利用したケースを含む

交流会の様



千葉北センター



松戸みらい



習志野エリア



スカイタウン



フードバンクちば



ゆりの木

<2025重点方針 4>

「既存の事業から一歩踏み出して、新しい仕事・働く場を増やす」

<2025年度方針>

- エリアの中で、新しい「地域福祉事業」(地域の拠点・居場所)をおこす。
既存の事業を発展させるとともに、地域の人々の生活(食や住まいなど)に関わる新しい仕事をおこす。
- 既存の職場が連携してできる仕事・活動をはじめる。(継続)
地域の職場同士が連携することで、新しい仕事おこしに取り組む。
- 地域のくらしと仕事に結んだ社会連帯活動として、各エリアで以下の社会連帯活動に取り組む。(継続)
 - フードバンク活動
 - コミュニティサロン活動・シェアルーム活動
 - 子ども食堂・地域食堂
 - 制服バンク、ハイティーンズカフェなど
- 農福(農業と福祉)連携での仕事おこしを目指す。

○新規事業立ち上げ

- おすびめファクトリーLaboroom



ラボルームマルシェ

○閉鎖事業

- しいの木(訪問、居宅事業) ～2026年3月31日
※2012年4月開設 14年間運営
- あすなろ薬局清掃業務 運営法人変更により 閉鎖 2025年10月

2025事業実施方針

1. 事業の安定・事業拡大

(目標数値)

年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
事業高	5.2 億円	5.3 億円	5.5 億円	5.9 億円	6.0 億円
原価率	95%	94%	97%	97%	97%

1) 財政基盤強化(運転資金、新規事業開発資金)

- 運転資金

6.0 億円の事業を安定的に運営するため、必要な運転資金として 7,500 万円の現金・預金・借入金の実現を目指します。

2026 年 3 月末の運転資金 1 億 1760 万円

- 出資金

自分の給与の 2 ヶ月分を目標に全組合員が増資に取り組めます。特に、達成率の低い職場での計画的な増資に取り組めます。(＋300 万円)

2025 年度 増分出資金 778 万円 減分出資金 717 万円

差分総合計の出資金額 5994 万円

★暫定的な指標（資金ショート危機 2020 年 3 月末の数字から計算）

必要最低限の運転資金 売上げ金額の 12.5%

	2022 年度末	2023 年度末	2024 年度末	2025 年度末
売上げ	5.3 億円	5.5 億円	5.9 億円	6.2 億円
必要運転資金	6,625 万円	6,875 万円	7,380 万円	7,775 万円
①出資金	5,600 万円	5,500 万円	5,900 万円	5,994 万円
②借入金	900 万円	300 万円	0 万円	0 万円
③累積剰余※	1,800 万円	2,570 万円	4,190 万円	5,766 万円
↑法定積立累積	(0 万円)	(0 万円)	(1,000 万円)	(1,800 万円)
↑就労創出積立累積	(0 万円)	(0 万円)	(100 万円)	(295 万円)
↑教育繰越積立累積	(0 万円)	(0 万円)	(100 万円)	(259 万円)
運転資金 ①+②+③	8,300 万円	8,370 万円	10,090 万円	11,760 万円

※累積剰余（運転資金）には、法定積立、就労創出積立金、教育繰越金を含みます。

◆2025 年度の出資金目標

全体で出資金 6,200 万円を目指す
単年度剰余（税引き）800 万円を目指す

2026 年 3 月末現在 出資金 5,994 万円 税引剰余 252 万円

- 労協法に基づき、以下の積み立てを行います。

<準備金>

組合の健全な運営を確保するため、毎事業年度の剰余金の $1/10$ 以上を積み立てる。

◎2025 年度の剰余金 252 万円のうち 60 万円を 2026 年度に準備金（法定準備金）として積み立てる。

<就労創出等積立金>

組合の事業規模や事業活動の拡大を通じた就労の機会の創出を図るため、毎事業年度の剰余金の $1/20$ 以上を積み立てる。

◎2025 年度の繰越剰余金 252 万円のうち 30 万円を 2026 年度に就労創出等積立金として積み立てる。

<教育繰越金>

組合員の組合事業に関する知識の向上を図るため、毎事業年度の剰余金の $1/20$ 以上を翌事業年度に繰り越す。

◎2025 年度の繰越剰余金 252 万円のうち 30 万円を 2026 年度に教育繰越金として積み立てる。

● 借入れ

新規事業の立ち上げ、赤字事業の補填等を目的として、1,000 万円を上限として、借入れできるものとします。

2025 年度の借入れはなし

2) 組織体制の改革・エリア制

- * 各エリアでの理事の選出
- * 職場責任者の全職場での選出
- * エリア会議、職場会議(月1回)の定例開催
- * エリア体制の見直し、振り返り検討

(案：船橋二和松戸エリア、習志野エリア、幕張エリア、千葉エリア)

2025 年度事務局体制 | 減 | 増



二和清掃職場会議



幕張清掃研修

2. 既存事業の基盤強化

1) 総務・経理業務の効率化(IT化)

- 組織・事業規模の拡大に合わせ、総務・経理業務等の効率化(IT化も含む)を進めます。(クラウドサービス、勤怠管理等)
- また、各職場と本部の情報共有等のためのインフラや機器の整備を行います。

勤怠システム(キングオブタイム)を拡大

本部サーバーの交換

給与支払い報告、標準報酬月額申告、所得税申告、地方税支払い等 多くの業務で電子化を進めた。

業務洗い出し、ワークシェアリング、マニュアル化をすすめた

2) 人材の募集

- 紹介制度の継続
組合員による紹介制度を活用して、人材の確保を行います。
- 地域でのつながりから
さまざまな地域活動やネットワークに参加する中で、ワーカーズコープちばの活動を伝え、一緒に働く仲間を増やします。
- 職業訓練事業の活用
本部会議室で継続的に開催している職業訓練講座を活用し、ワーカーズコープちばの事業・活動への参加を呼び掛けていきます。
- 就労支援機関、就労支援事業などとの連携
生活困窮者自立支援事業や地域若者サポートステーション、就労移行支援事業所などの支援機関等との連携を深めます。

紹介制度を使ってワーカーズに入職した人数 6名

2026 年講座訓練からワーカーズちばに入職した人数 1 名

就労支援機関等からの紹介で入職をした人数 4 名

3) 研修・交流

①職種ごとの研修・交流

清掃、運転、生協物流、介護、相談（生活困窮）など、複数職場がある事業について、共通の研修や交流会を行います。

生協物流会議を開催（2 月 19 日開催）

②新人研修

新人研修は、前年度同様行い、全員が受けられるようにします。

2025 年 5 月 28 日（水）

2025 年 9 月 18 日（木）

2025 年 11 月 28 日（金）

2026 年 1 月 15 日（木）

③理事研修

7 月ないし 8 月に理事研修を行います。

2025 年 8 月 9 日（土） 理事会イベントとして
映画会、労協シンポに参加



④事務局研修

定期的に事務局員の研修を行います。

⑤全国的な会議・研修

ワーカーズコープ連合会の全国的な会議・研修等に参加します。

- よい仕事集会（東関東集会）1月24日 全国集会 2月28日、3月1日



- 日本労働者協同組合連合会主催 リーダー研修 参加 事務局 伊藤さん

4) 人事・働き方

- 既存の働き方に加え、短時間就労や時間有給など、組合員のライフスタイルや生活環境に合わせて働きやすい働き方を検討します。
- 定年（65歳）後の働き方について引き続き検討します。

- 理事会にて「おひとりさま」サポートについて勉強会開催

3. 県内での協同労働の拡大

1) 県内協同労働組織との連携強化

法施行を受け、「協同労働の協同組合ネットワークちば」として千葉県協同組合提携推進協議会に参加し、他協同組合との協力連携を進めます。

2) 「労働者協同組合法」の施行後の普及・啓発

- 「協同労働の協同組合ネットワークちば」の活動を通じて、県内の協同労働組織への法制化対応支援を行います。（協同労働推進ネットワークの設立準備）
- 千葉県や県内自治体との懇談等も含め法制施行に向けた支援を要請します。
- 個人や団体からの労働者協同組合法人に関する相談に対応します。

4. 社会連帯活動の取り組み

1 地域の暮らしと仕事に結んだ活動

フードバンク、子ども食堂など、ワーカーズコープちばが取り組んできた活動が、コロナ禍の中で大きくクローズアップされてきています。私たちは、単に自分たちの仕事を高め、生活の質を向上させるだけでなく、地域の課題や人々の願いから、新しい仕事おこしに取り組んでいきます。事業ベースには乗らないが、社会的なニーズの高い事業も含め、地域の人々と連携・連帯して、活動に取り組みます。

- フードバンクちば
- コミュニティサロンきずな
- 子ども食堂（おむすび食堂ほか）
- ふなばし制服バンク
- オアシス（野呂）農場
- ぐるぐるカー（若年女性支援）
- ハイティーンズカフェ
- ラボルーム
- その他

2 地域の諸団体との連携

自治会などの地域団体の他、ともに地域づくりを進める諸団体とのネットワークをワーカーズコープちば全体として、また各エリアで進めます。

1) 地域団体

高根台団地自治会等地域組織や地域活動団体などとの連携を引き続き進めます。
また、制服バンクや映画上映等でつながった地域団体との連携を広げます。

2) 事業者・業界団体等

船橋市訪問介護事業者連絡会、千葉県生活困窮者支援実務者ネットワーク、中核地域生活支援センター連絡協議会ほか、事業者や業界団体と連携し、政策提言や研修等に取り組めます。

3) 協同労働の協同組合ネットワークちば

法制化を前提に、ワーカーズコープ・センター事業団、ワーカーズコレクティブ千葉県連合会、千葉県労働者福祉協議会などと連携を強めます。

4) フードバンクちば

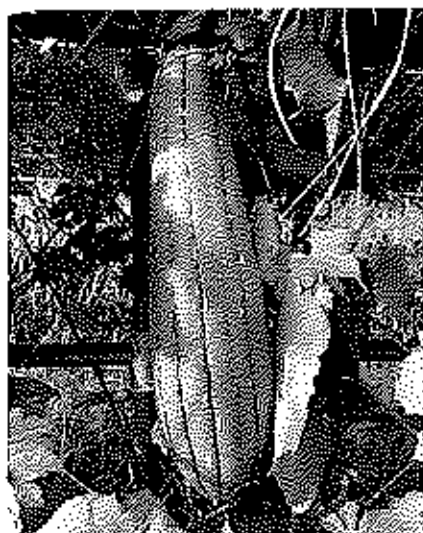
フードバンクちばが持つ広範なネットワークを活用し、地域連携を広げます。

3 全国的な連帯

- 労働者協同組合法による日本労働者協同組合連合会に会員として参加し、全国的な連帯を広げます。
- 東日本大震災／能登半島震災等の被災地への支援を継続して行います。
- 県内および県外での自然災害等の被災者への支援活動を行います。
- ホームレス支援全国ネットワーク、全国フードバンク推進協議会ほか、全国的な団体と連携します。
- 自然エネルギーへの転換をはじめ、持続可能な社会づくりを進めます。



2026 年 1 月 26 日 石巻事業団、女川ビホロ 訪問



おあしす農場 へちま（脱プラの取り組み）

みんなの電力
UPDATER, INC.

各事務所の電力を再生可能エネルギーに

2025年度 総会、理事会の開催記録

日付	会 合	備 考
2025年 6月15日	定期総会（第41回） 第1回理事会	メイプルイン幕張
7月8日	第2回理事会	
8月9日	第3回理事会 理事研修会	船橋浜町公民館 映画会 防災食体験
9月9日	第4回理事会	
10月11日	第5回理事会	
11月11日	第6回理事会	
12月6日	第7回理事会	
2026年1月13日	第8回理事会	
2月14日	第9回理事会	
3月10日	第10回理事会	おひとりさま勉強会
4月11日	第11回理事会	
4月21日	第12回理事会	
5月9日	第13回理事会	
5月19日	第14回理事会	
6月14日	定期総会（第42回）	メイプルイン幕張



第41回総会

主要な事業別 事業の内容と経過の概要、事業の成果

清掃事業
診療所、薬局、高齢者福祉系の建物の清掃 全15拠点 の日常清掃、定期清掃をおこなってきた。 施設内感染防止のとりくみなど、積極的に取り組んできた。
訪問介護事業／障害児保育事業
船橋市と白井市の2か所で訪問介護の事業を展開 地域の介護へのニーズは高いものの、働くヘルパーの確保が難しい。法人内で職業訓練(介護初任者研修)講座を行い、卒業生の一部を組合員として採用。人材確保に取り組んでいる。 白井の訪問、居宅は 2026 年 3 月で事業終了 松戸市にて放課後等デイサービス事業を展開
生協物流事業
生協の配送センター3か所での個配トラックへの食品荷物の積み込みのほか、戻ってきたトラックのマテハン部材の降ろし作業を行っている。 定額での委託ではありますが、最低賃金の UP、物価上昇などを鑑み、値上げ交渉を行い、引き上げることができた。
相談事業
千葉市、習志野市、千葉県の委託をうけ、生活困窮者などの相談業務を請け負っている。 相談需要は絶えずあり、各職場ともオーバーワークとならないよう、職場内での連携をつくり対応してきている。住むところがない、DV などの問題で緊急的に住むところを提供するシェルターのニーズは高まっている。既存の千葉市のシェルター運営(3か所)に加え、船橋市では住居支援事業を受託、シェルター運営(2か所)を行っている。
運転業務
病院、高齢者福祉施設での運転業務を 12 か所で展開。 運転手の高齢化が進み、労働力の確保が課題。また、軽微な物損事故等も多く、修理代などが経営を圧迫している。地域の高齢化にともない、施設利用者をのせ運ぶ、届けるニーズは増えている。 人材の確保、運転研修に取り組んでいく。
児童の安全確認
児童相談所からの委託業務は2024年度より開始。訪問先(安全確認)のエリアは千葉県全エリアに。件数も増えてきてる。2チーム体制で訪問できる体制づくり
若年女性支援
ニーズは一定数あり

2. 増資及び資金の借入れその他の資金調達の状況（当該事業年度中に新たな資金調達を実施した場合に記載）

- ・2025年度、金融機関等からの資金調達の実施はなし
- ・ただし、組合員の増減にともなう出資金の増減あり

3. 設備投資の状況（当該事業年度中に設備投資を実施した場合に記載）

- ・特になし

4. 業務提携等重要事項の概要（業務上の提携、子会社にする会社の株式又は持分の取得、事業全部又は一部の譲渡又は譲受け・合併・その他の組織再編成があった場合に、その状況を記載）

- ・特になし

5. 直前3事業年度の財産及び損益の状況（当該事業年度令和7年度は含まない）

項 目	前年度 (令和6年度)	前々年度 (令和5年度)	前々々年度 (令和4年度)
資産合計	148,484,007	121,815,538	121,827,868
純資産合計	115,121,368	94,961,086	84,176,383
事業収益合計	14,750,288	9,820,315	25,257,383
当期純利益金額	16,177,338	17,290,475	19,618,542

6. 対処すべき重要な課題・組合の現況に関する重要な事項（組合が対処すべき課題等、組合の現況に関する状況の中で重要な事項がある場合に記載）

- ・特になし

Ⅱ 運営組織の状況に関する事項

1. 総会の開催状況

(1) 定期総会

開催日時 : 2025 年 6 月 15 日 (日) 9:30~12:10

出席組合員数 : 会場出席 54 名

書面議決 113 名

委任状 18 名 計: 185 名

出席理事 : 14 名

出席監事 : 2 名

- ・ 1号議案 (2024 年度活動報告/決算報告/会計監査報告) 可決
- ・ 2号議案 (2025 年度方針案/予算案) 可決
- ・ 3号議案 (役員報酬の件) 可決
- ・ 4号議案 (役員選挙の件)

2. 理事会の開催状況

日付	会 合	備 考
2025年 6月15日	定期総会(第41回)	メイプルイン幕張 出席 理事 14 名 監事 2 名 2024 年度活動報告、2025 年度方針、役員報酬について、役員選挙について議案提案 すべて可決
6月15日	第1回理事会	メイプルイン幕張 新たに選出された理事により理事会を開催 出席 理事 10 名 互選により代表理事の選出
7月8日	第2回理事会	東町町会会館 出席 理事 12 名 監事 2 名 総会振り返り 新年度日程確認 各種イベント報告
8月9日	第3回理事会 PM 理事研修会 ・みんきょう映画上映参加	高根台事務所 出席 理事 13 名 監事 1 名 ・経営報告、一時金 ・居住支援事業の説明

		・担当委員会メンバー決め
9月9日	第4回理事会	高根台事務所 出席 理事 13 名 監事 2 名 ・委員会メンバー確定 ・最低賃金 ・労協新聞の負担について ・無期雇用転用ルール
10月11日	第5回理事会	高根台事務所 出席 理事 12 名 監事 2 名 ・中村哲さん映画上映会 ・国際協同組合年イベント
11月11日	第6回理事会	東町町会会館 出席 理事 13 名 監事 2 名 ・おひとりさまサポート検討 ・国際協同組合年イベント ・組合員交流集会
12月13日	第7回理事会	高根台事務所 出席 理事 14 名 監事 1 名 ・一時金の検討 ・おひとりさま ・オアシス農場
2026年 1月13日	第8回理事会	高根台事務所 出席 理事 13 名 監事 2 名 ・交通事故報告 ・よい仕事集会 ・シェルター
2月14日	第9回理事会	高根台事務所 出席 理事 14 名 監事 2 名 ・物流委託料改定 ・しいの木 事業所閉鎖の件 ・シェルター
3月10日	第10回理事会	東町町会会館 出席 理事 11 名 監事 1 名 ・新規事業計画 ・明治大学大高ゼミ報告会 ・よい仕事集会

4月11日	第11回理事会	高根台事務所 出席 理事 14 名 監事 2 名 ・2023 まとめと 2024 方針 ・総会準備 ・電子契約書システム導入 ・ひまわりプロジェクト
4月21日	第12回理事会	東町町会会館 出席 理事 10 名 監事 2 名 ・出資金監査 ・2024 まとめと 2025 方針 ・40 周年
5月9日	第13回理事会	高根台事務所 出席 理事 13 名 監事 2 名 ・2023 まとめと 2024 方針 ・総会準備 ・ハラスメント案件報告 ・役員賠償責任保険 ・千葉県協同組合提携推進
5月19日	第14回理事会	高根台事務所 出席 理事 14 名 監事 2 名 ・総会準備 議案承認 ・監査報告
6月14日	定期総会(第42回)	於:メイプルイン幕張

3 委員会・部会等の開催状況

日付	委員会	備考
2025 年 9 月 17 日	第 1 回貸労委員会	高根事務所 出席 8 名 欠席 1 名 ・時給改定等について
10 月 14 日	第 2 回貸労委員会	高根事務所 出席 8 名 欠席 1 名 ・時給改定等について
11 月 19 日	第 3 回貸労委員会	高根事務所 出席 8 名 ・時給改定等について
12 月 17 日	第 4 回貸労委員会	高根事務所 出席 8 名 ・時給改定等について
2026 年 1 月 16 日	第 5 回貸労委員会	高根事務所 出席 8 名 ・時給改定等について
2 月 18 日	第 6 回貸労委員会	高根事務所 出席 8 名 ・時給改定等について
3 月 18 日	第 7 回貸労委員会	高根事務所 出席 8 名 ・時給改定等について

4 組合員数及び出資口数の増減

(1口金額 10,000 円)

	前年度末	増 加	減 少	本年度末
組合員数	200 名	61 名	46 名	215 名
出資口数	5,933 口	778 口	717 口	5,993 口
出資総額	59,330,000 円	7,780,000 円	7,170,000 円	59,930,000 円

5 役員に関する事項

(1) 役員の氏名及び職制上の地位及び担当(令和7年度)

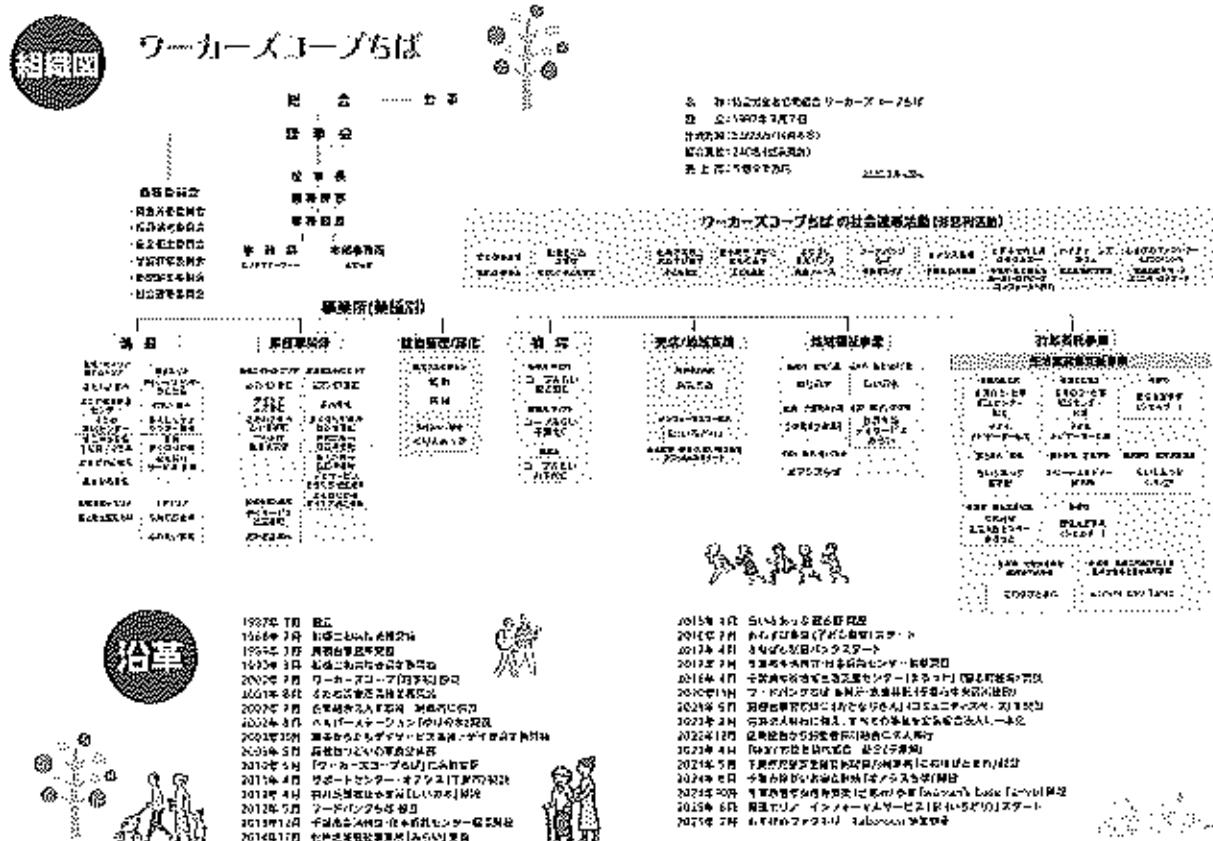
地 位	氏 名	担 当
代表理事	菊地 謙	
専務理事	管 剛文	
理事	藤本 盛平	
理事	渡邊 美保	
理事	鈴木 剛	
理事	佐藤 豊	
理事	金坂 星伸	
理事	青山 幸恵	
理事	大黒 聡	
理事	岩下 芙由子	
理事	山川 綾乃	
理事	杉浦 達夫	
理事	小関 毅	
理事	倉持 圭輔	
理事	及川 恵	
理事	松尾 圭	
監事	伊丹 謙太郎	
監事	齋藤 仁	

(2) 兼務役員についての重要な事実（組合の役職以外に就いている外部会社等における役職）

地 位	氏 名	兼務役員の状況（会社名と役職）
なし	なし	なし

(3) 辞任した役員の氏名

地 位	氏 名	退任月日・退任事由
理事	渡邊美保	2025 年 11 月 1 日 法定脱退



(3) 組合と緊密な協力関係にある組合員が構成する組織の概要

組織の名称	組織の目的と活動（事業）概要
なし	なし

7. 施設の設置状況（主たる事務所、従たる事務所及び組合が所有する施設の種類の主要な施設の名称及び所在地等）

施設の名称	施設の概要	所在地
高根事務所	本部、経理、総務機能	千葉県船橋市高根台 6-2-20

8. 重要な子会社（子法人、関連会社）の状況（商号又は名称、代表者名、所在地、資本金額、当該子会社に対する組合の議決権比率、主要な事業内容）

子会社等なし

9. 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

特になし

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

特になし